

お知らせ

<電話 080-4702-1960>

■**総会のお知らせ**:6月7日(水)午後2時に定例総会(会務報告・決算)を開催します。

☆**改正気候変動適応法成立**:熱中症対策の強化を盛り込んだ気候変動適応法の改正案が成立しました。国は熱中症対策実行計画の策定を義務付け、「熱中症特別警戒情報」が新設されました。

☆**消費者月間**:5月は消費者月間でした。最近、通信販売のトラブルが多発しています。大阪市消費者センター消費生活相談専用電話は、06-6614-0999(月~土10:00~17:00)です。

☆**歯と口の健康週間**:今年は6月4日(日)~10日(土)で、標語は「手に入れよう 長生きチケット 歯みがきで」です。生涯を通じた8020運動の新たな展開が企図されています。

☆**新型コロナウイルス感染症状況**:5月8日の5類移行に伴い、それ以降は定点報告になります。これまでの感染状況(累計)が発表されました(5月8日午前0時現在)。下記の通りです。

項目	陽性者数	新規陽性者数	今週先週比	重症者数	死亡者数
		7日間移動平均			
国内事例	33,802,739 (+9,310)	10,961	1.04	80 (+6)	74,669 (+15)
空港・海港検疫	24,164 (+17)	—	—	0	8 (±0)

♡「**バリアフリー展2024**」:慢性期医療展、看護未来展、在宅医療展併設で、来年4月17日(水)~19日(金)、インテックス大阪で開催予定です。

会内活動 ~色々な会議・研修会等に参加しました。~

◆「**此花区訪問看護ステーション連絡会**」:5月11日(木)開催(於・此花区南西部地域包括支援センター)意見交換、情報提供等がありました。「まちの保健室」は5月18日(木)から再開しました(5名参加)。

◆「**大阪市在宅医療・介護連携支援コーディネーター事業に関する懇談**」:5月17日(水)開催(於・此花会館)健康局担当者と本事業についての懇談があり、今年度の活動内容等の意見交換を行いました。

◆「**此花区在宅医療・介護連携を推進する会実務者打合せ会**」:5月25日(木)開催(於・此花区南西部地域包括支援センター) 本会、区役所はじめ各団体からの活動報告、連絡等がありました。

□「**大阪公立大学医学部附属病院市民公開講座**」:4月25日(金) [YouTube 視聴](#)
血管病セミナーと題して、大動脈解離、大動脈瘤、下肢静脈瘤等についての解説がありました。

□「**日本肝臓学会・近畿大学病院「肝がん撲滅運動」市民公開講座**」:5月9日(火) [YouTube 視聴](#)
肝臓の病気、サルコペニア、肝がんの最新治療法等についての解説がありました。

□「**一般倫理研修**」:5月1日(月)・「**相談スキルアップ(マナー)研修**」:5月12日(金) [VOD視聴](#)
前者では、人権(特に、外国人・高齢者、同和問題等)、職業倫理等についての講演、後者では、相談員としてのマナー(挨拶、非言語コミュニケーション)についての講演が、夫々ありました。

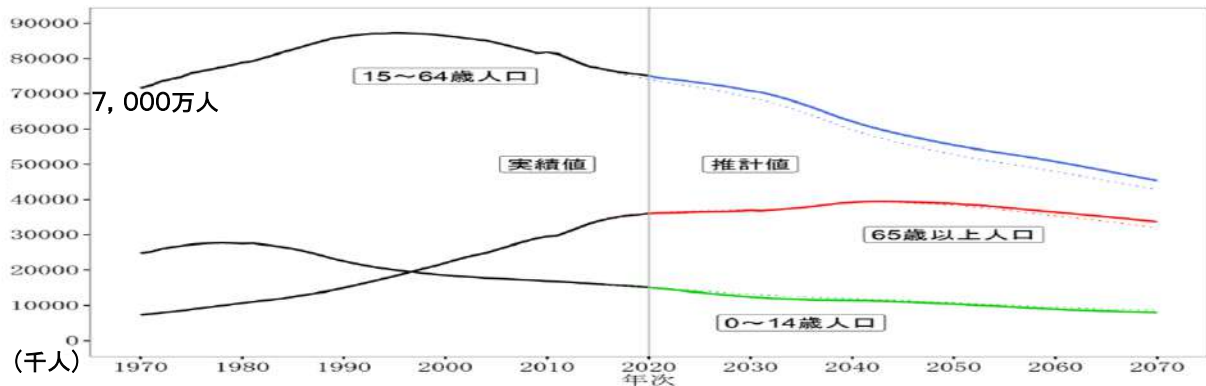
□「**昭和モダン図鑑学芸講座**」:5月20日(土)開催(於・逸翁美術館マグノリアホール)
阪急(小林一三)が開設した薬局・健康相談所(健診センター)の足跡等に関する講演がありました。

◎「**此花区在宅医療・介護連携相談支援室相談**」:在宅医、おひとりさまに関する相談がありました。

☆**大阪介護支援専門員協会賛助会員**:同会の趣旨、目的に賛同し、同会が行う事業を賛助すべく、医療、介護等の関連団体による会員種別です。現在、本会ははじめ86団体が加入しています。

トピックス

★**日本の将来推計人口**: 国立社会保障・人口問題研究所は、2020年国勢調査の確定数を出発点とする新たな全国将来人口推計を行い、その結果を公表しました。総人口は、2020年国勢調査による1億2,615万人が、2070年には8,700万人に減少し、高齢化率は、2020年の28.6%から、2070年には38.7%へと上昇し、合計特殊出生率は1.36に低下する見込みです。



★**令和2年市区町村別生命表**: 厚生労働省は国勢調査等に基づき発表しました。平均寿命は、全国男性81.5歳・女性87.6歳、此花区は、男性79.6歳・女性86.8歳となっています。

★**日本医師会「診療所の光熱費の変動に関する実態調査」**: 日本医師会は、今年1～3月に本調査を実施した所、電気・ガス料金が、前年同時期に比べて、無床診療所では、月額約3.8万円(2022年10～12月の平均)アップしたとの結果を発表しました。これには、7割を超える診療所から「経営に影響がある」との回答がありました。

★**文部科学省初等中等教育局長通知**: 文部科学省は、通知「5類感染症への移行後の学校における新型コロナウイルス感染症対策について」を4月28日に発出しました。主な内容は次の通りです。

1. 学校における新型コロナウイルス感染症対策の考え方について

- 新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行後においても、
 - ・ 家庭との連携による児童生徒の健康状態の把握
 - ・ 適切な換気の確保
 - ・ 手洗い等の手指衛生や咳エチケットの指導といった対策を講じることが、引き続き重要である一方で、感染状況が落ち着いたという平時においては、これ以外に特段の感染症対策を講じる必要はないこと。これまでもお示ししているとおり、学校教育活動においては、マスクの着用を求めないことが基本となること、また、学校給食の場面においては、「黙食」は必要ないこと
- 地域や学校において感染が流行している場合などには、活動場面に応じて、
 - ・ 「近距離」「対面」「大声」での発声や会話を控えること
 - ・ 児童生徒間に触れ合わない程度の身体的距離を確保すること等の措置を一時的に講じることが考えられること

★**地域支援事業における包括的支援事業**: 地域包括ケアシステム構築への取組みとして、①地域ケア会議の充実、②在宅医療・介護連携の推進、③認知症施策の推進、④生活支援サービスの体制整備の4事業が一体的に行われています。財源は税金の他に、介護保険料が入っています。

★**ふるさと納税**: 自分の故郷や応援したい自治体を選んで寄付ができる制度で、税金の還付や控除が受けられ、寄付した自治体からは、地域の肉、果物、米等の返礼品が送られてきます。令和3年度の全国実績は約8,302億円(前年度の1.2倍)で、今後益々増えていくことが予想されます。

案内

■大阪市新型コロナ: 一般相談センター0120-911-585(24時間)

ワクチンコールセンター0570-065670(9:00～18:00)

■児童虐待ホットライン: 0120-01-7285(24時間365日対応)

■大阪府暴力追放推進センター: 中央相談室06-6946-8930(平日9:30～17:00)

■大阪どうぶつ夜間急病センター: 06-4259-1212(21:00～翌5:00)